一 般 質 問 発 言 通 告 表

向日市議会 平成３０年第２回定例会

平成３０年６月１１日

質問順	会派名 氏名	質問事項（要旨）
1	ＭＵＫＯクラブ 和 島 一 行	1　通級指導教室の現状と課題について 2　第３保育所跡公園整備事業と既存の公園の見直しを
2	日本共産党議員団 山 田 千枝子	1　公文書のタイ王国視察出張報告は間違いか 2　開発優先より待機児童解消など安心して暮らせるまちづくりこそ優先に 3　ＪＲ向日町駅仮称観光交流センターの諸問題について
3	新 政 ク ラ ブ 上 田 雅	1　ＪＲ向日町駅東口開設の進捗状況について 2　地域建設業経営強化融資制度について
4	公 明 党 議 員 団 福 田 正 人	1　食品ロス削減とフードドライブについて 2　中学校給食について
5	杉 谷 伸 夫	1　森友・加計問題から考える向日市の公文書管理の課題は？ 2　要支援への介護サービスの質を守ることについて 3　市民会館建て替え費用を作り出す目標で、ごみの減量を 4　コミュニティ・バス事業開始前のピンチをどう乗り越えるか？
6	日本共産党議員団 北 林 重 男	1　市公共調達基本条例の具体化について 2　地方公務員法等「改正」の問題点 3　生活保護費の過払い天引きについて 4　戸籍事務にマイナンバー制度を導入する問題点
7	新 政 ク ラ ブ 天 野 俊 宏	1　ゴミ減量化について 2　東京２０２０オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて 3　本市のシティプロモーションについて
8	公 明 党 議 員 団 冨 安 輝 雄	1　中小企業の設備投資を促す制度について 2　児童生徒の安全対策について

9	飛鳥井　佳　子	1　向日市が日本国憲法を尊重し積極的な平和都市間交流を進めることについて 2　危険な水路の暗渠（あんきょ）化を進めることについて 3　コミュニティリノベーションへ再度「空き家活用条例」について 4　放置竹林対策に向日市がリーダーシップを！ 5　緑と水辺のビオトープのある公園づくりを！ 6　女性活躍推進センターについて 7　政党ポスター切り裂きジャック犯の取り締まりを！ 8　タミフルの投与を行わないことについて
１０	日本共産党議員団 米　重　健　男	1　高齢者家賃助成事業について 2　市営住宅の増設について 3　雨天に親子で体を動かして遊べる屋内施設・スペースの設置について 4　私道・空き家等個人の所有物件においての公共空間における防災・安全確保のための施策について 5　ＪＲ向日町駅東口及び森本東部地区開発について 6　寺戸森本幹線１号の荒川医院西側交差点への信号機設置について
１１	公 明 党 議 員 団 長　尾　美矢子	1　これからの国民健康保険について 2　骨髄移植などで抗体を失った子供へのワクチン助成について 3　聴覚障がい児の支援について 4　イエローチョーク作戦（犬のフン害対策）について
１２	日本共産党議員団 松　山　幸　次	1　核兵器廃絶と憲法９条を守ることについて 2　コミバス１２月運行開始へむけた課題について 3　府営水道問題について、新知事への働きかけについて 4　地域の問題に関連して
１３	日本共産党議員団 常　盤　ゆかり	1　中学校卒業まで医療費無償化制度の拡充を 2　留守家庭児童会の諸問題と充実について 3　適応指導教室の開所日の拡大と支援充実について
１４	日本共産党議員団 丹　野　直　次	1　格差と貧困の連鎖を断ち切るため、京都府への要望等について 2　ふるさと向日市創生計画改訂とまちづくりの課題について

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	和島　一行	所属会派名	MUKO クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
１．通級指導教室の現状と課題について	１）本市の全小中学校の通級指導教室に通う現在の全生徒数、そして各小中学校の通級指導に通う生徒数の内訳、推移、これからの展望を訊く。 ２）各小学校の通級指導をされている教員はほとんど１名体制ですが、これから増員する予定はあるのか伺う ３）各学校で現在の通級指導担当の他に通級指導研修を受講した職員数を伺う。 ４）通級プログラムの教材として学校側から支給されるもの、指導教員の手づくりのもの、指導教員自身の ICT 機器がある。それらを駆使し通級に通う生徒が少しでも障害が改善されるように力を注いでおられることには敬意を表すが、学校によって施設（教室）の広さ、設備、教材の統一性がないが如何か。
２．第３保育所跡公園整備事業と既存の公園の見直しを	１）新しく出来る第 3 保育所跡の公園は向日市民にはもちろんだが、他市の人にも来てもらえるような話題性に富んだ面白い公園にすべきである。 市の考えをお聞かせ願いたい。 ２）前にも質問したが、既存の公園で本来の公園の機能が果たせていない、 存在価値の少ない公園が目につく市としてこれからの公園の在り方、そして公園の将来のビジョンを伺う。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配付資料

一般質問通告書

総括質問　分割質問

質問者氏名	山田千枝子	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１、公文書のタイ王国視察出張報告は間違いか	今、安倍政権によって重要な公文書、資料、データ　が隠蔽、ねつ造、改ざんなど森友・加計疑惑や自衛隊日報、厚生労働省にかかわる問題はじめセクハラ問題など底なしの状況。出すべきウミは首相自身ではないか。国民の政治不信は広がっている。向日市でも公文書による疑惑がタイ王国視察出張報告。出張報告は３人、３人が訪問先で写てるのに市長と秘書課長のみ公費での扱いでもう一人は私費扱い①元市長公室長が私費なら公文書の出張報告は適正でない、なぜ一人だけ私費で行かれたのか②タイで事故あれば何の保障もないのか。③訪問後のタイ王国チエンマイ県と市の友好交流の現況はどうか
２、開発優先より待機児童解消など安心して暮らせるまちづくりこそ優先に	「向日市ふるさと創生計画」の平成３０年度改訂版案は駅周辺の開発計画はどんどん進める一方、国保料値上げや待機児童は１００名というような後退、このようなまちづくりに市民の不満と不安の声がある。市長は「住む街に誇りを持つことが定住促進、そして観光客誘致につながる」と言われるが約１００名の待機児童、学童保育や小学校の教室不足、高齢者の介護や若い世代の賃金保障や子育て支援なのに、国保料・介護保険料の値上げの負担増に年金は減るばかりで生活不安は計り知れない。①開発などによる保育ニーズが甘かったのか、こんなに多い待機児童で誇りが持てる住みよい街といえるか②待機児童を前年度より減少という「ふるさと向日市創生計画の見直し案」では不十分ではな

	いか。③５月１日現在の待機児童数と待機の保護者への対応は④北部開発を行ってきた市として保護者の保育ニーズに答えるのが市長の仕事ではないか。⑤抜本的対策と例えば観光交流センター（JR 向日町駅北側）や第３保育所跡地に保育所建設をしてはどうか。阪急洛西口駅西地区まちづくりの事業家に関する提案募集が７月からされる。ホテル等の複合型宿泊施設を含むなどの施設計画としている。地権者４７名中、売却希望３５名営農希望５名その他は意向不明も含め７名、２年前に「まちづくり協議会」が地権者でつくられ、市街化調整区域を解除せず住民合意のもと開発可能にするというもの。近隣住民からは「噂は聞いていたがここまで進んでいるのか」と・・⑥住民合意の手続きとして近隣住民などの合意が必要ではないか⑦現時点での住民説明会を行うべき⑧この間の大型開発の職員人件費はいくらだったのか⑨駅周辺の開発と市民会館と市役所の複合化施設などの収支見込みなどの財政計画は。
３、JR 向日町駅仮称観光交流センターの諸問題について	コミバス導入の関係で、向日市内を長年運行している阪急バスはじめヤサカバス会社などバス会社が向日市内の道路事情などで受けてくれず断られたとのこと。そのことからも道路の問題は課題がまだあるのではないかと思う。①観光バスが出入りすることを条件にした観光交流センターは観光バスで市内を観光できるか② JR 向日町駅から徒歩で観光センターに日常的に来られる予想人数とその根拠はどうか、この個所の事業効果については口答だけで、交通利便性が高い場所に併設することで相乗効果が期待できると言われました。どういう調査でどういう資料をもとに事業効果の期待があると言えるのか。口頭と想像だけでは納得できない。資料を示せ。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	上田　雅	所属会派名	新政クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
１． ＪＲ向日町駅東口開設の進捗状況について	１．ＪＲ向日町駅東口開設における関係者との進捗状況について ２．計画に関係する京都市域の道路である向日町上鳥羽線について ３．同駅東口前に計画される施設の概要と費用について ４．同駅西側の活性化について
２． 地域建設業経営強化融資制度について	この制度は中小・中堅建設企業の資金繰りの改善を目的として平成２０年から実施されていますが向日市は未だ導入されていません。そこでこの制度について市の見解を伺います。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	福田　正人	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．食品ロス削減と フードドライブについて	①　食品ロス削減月間の設定を設けては いかがか ②　食品ロス削減量の目標設定を設けては いかがか ③　本市における小学校の年間残食量と、その 処理方法について伺う ④　現在、残食の削減にどのように取り組まれ ているのかを伺う ⑤　食品ロス削減への教育について伺う ⑥　昨年の向日市まつりで、フードドライブが 実施され、１４４キロの食品が集まり、必要 とされる施設に寄付された。 その結果をどのように考えるのか ⑦　今後どのように取り組まれるのか ⑧　東向日別館や、今後新設される本庁舎に常設の 収集場所を設けてはどうか
２　中学校給食について	①　現在の中学生の食物アレルギーの生徒は何人か ②　給食センターのアレルギー対応食は５０食だが それで対応は可能か ③　アレルギー対応除去食は、栄養のバランスから どのように工夫されるのか ④　本市として、どのように支援されるのか ⑤　給食内容・メニューに関してどのように考えて いるのか、特徴はあるのかを伺う ⑥　子ども達に喜んでもらうために、給食開始以降 どのような対策をお持ちかを伺う

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（~~総括質問~~・分割質問）

質問者氏名	杉谷　伸夫	所属会派名	会派に属さない議員

表題	質問事項（質問の要旨）
１．森友・加計問題から考える向日市の公文書管理の課題は？	公文書は、「健全な民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源として、主権者である国民が主体的に利用しうるもの」（公文書管理法第１条）ですが、向日市の公文書管理は、果たしてこの目的にかなうものになっているでしょうか。 （１）森友問題では、土地売却をめぐる交渉記録が保存期間１年を過ぎたとして、すべて廃棄したとされた。向日市でも扱いは同様か。 （２）向日市では文書の保存期間の区分基準が職員間で統一されているか。恣意的に設定されていないか。 （３）公用メールは公文書に該当するか。メモ、備忘録は、公文書に該当するか。 （４）森友・加計問題では記録文書の重要さがわかった。本市の文書保存期間を基本１０年、電磁的記録は永年とするなど、もっと長くするべきではないか。 （５）市の出資法人や指定管理者の文書管理はどうなっているか。 （６）その他、この機会に向日市として公文書管理に関して検討する考えは？ （７）公文書が市民共有の財産であり、民主主義の基盤であることを明記し、公文書管理の在り方を定めた公文書管理条例の制定を検討いただきたいが、いかがか。
２．要支援への介護サービスの質を守ることについて	（１）基準緩和型サービス・住民主体型サービスについて ①生活支援型サービスについて、向日市の対応は？ ②住民主体型サービスについて、従来専門職のサービスを住民ボランティアに肩代わりを求めるのは、無理があるのではないか。 （２）「自立支援・重度化防止」の強調とインセンティブ交付金について ①向日市のめざす要介護者の「自立」とは何か。 ②国のインセンティブ交付金に安易にのらず、介護サービスの質を守る本市の考えは。 （３）地域住民の自主的な活動に対する支援は極めて重要です。昨年より配置した生活支援コーディネーターの取り組みについて

３．市民会館建て替え費用を作り出す目標で、ごみの減量を	ごみの収集・処理に、向日市は年間約１０億円を使っています。１割削減できれば、３０年で市民会館の建て替え費用を作り出せます。そんな目標をもって、ごみ削減に取り組みたいものです。 向日市のゴミ政策に関して、これまで一般質問で２回取り上げ問題提起してきました。この間、廃棄物減量等推進審議会が設置されて議論が始まるなど、前向きな取り組みが進められていると考えます。そこで質問します。 （１）古紙・雑紙の資源回収について、検討状況は？ （２）ごみ袋の展開検査や、中身の見えるごみ袋の指定など、資源ごみの分別促進にむけた取組みの検討状況は？ （３）ごみ減量にむけた更なる取り組みについて ①向日市のごみ量は、家庭系ごみは減少傾向の一方で、事業系ごみは、この数年ほとんど減少していません。その原因究明と対策は？ ②ごみ量の削減については、事業系ごみについても実態を把握し、削減にむけた取り組みを行うべきではないか。
４．コミュニティ・バス事業開始前のピンチをどう乗り越えるか？	コミュニティ・バスは、想定していた路線バス事業者が受託しない意向を示したため、方針の修正を余儀なくされています。この事態をどう受け止め、コミバス事業成功へ向かっていくべきでしょうか。 （１）バス事業者が受託しない理由として、①定時・安全運行に不安が残る、②バス運転手の確保が困難、③会社の事業方針、の３つがあげられた。その中で本市の課題に関わるのは、①「定時・安全運行に不安が残る」という問題です。この問題をどう受け止め、次のステップに向かおうとしているのか。 （２）向日市のコミバス事業が迎えているこのピンチを、コミバス事業成功の一歩に転換する機会に コミバス事業のスタート前から直面した課題を、市民の皆さんに知らせ、一緒に考え解決していくことで、「市民のコミバス」にしていくことではないか。 この事態を市民とともに乗り越えるために、どのような施策を検討しているか。

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	北 林 重 男	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．市公共調達基本条例について	１．条例の実効性をどのように確保するのか ①事業者（指定管理者を含む）への周知・徹底につ　いて ②職員への周知・徹底について ③どの部署が条例実施過程での日々の進捗状況を掌　握し、対策を講じられるのか ④公共調達審査会を設置し、実施計画の進捗状況を　定期的に把握し、改善策等を議論し、具体的施策　を提起されるのか ２．官製ワーキングプアを生まない体制について ①賃金下限が事業者を通じて末端労働者まで保障さ　れているのかを把握できる仕組みをどのように構　築されるのか ②本市の保育士、留守家庭児童会指導員、保育所・　学校給食調理員等の非正規職員の時給を計画的に　１５００円まで引き上げることについて
２．地方公務員法等「改正」の問題点	１,「改正」の問題点 本市は財政状況から正規職員を削減し、本来、正規　が担うべき仕事を臨時・非常勤職員の数を増やしい　対応されているのか ２.「会計年度任用職員」では解決できない問題 本市は「任用の空白」を設けられているのか。同一　労働同一賃金の徹底を図るため、再任用・臨時・非　常勤職の労働条件を引き上げ、正規職員との格差を　なくすことについて ３．臨時・非常勤職員制度の抜本的な改善を 本市は施行までに、本市の現状と課題を検討し、市　民の暮らしを支えるために必要な任用・勤務条件に　ついて、市職員労働組合や住民とともに考え、改善　していくことが必要ではないのか

３．生活保護費の過払い天引きについて	１,「過払い」を保護費からの天引きは権利侵害 ①「過払い」を保護費からの天引きは憲法２５条「生存権」の蹂躙と生活保護利用者への権利侵害ではないのか ②本市の生活保護利用者への「保護費の過払い」の実態と対処方法について ２．全額免除も可能 ③本市は返還額を一方的に決めず、保護利用者の個別の事情を十分に配慮し、一部もしくは全額免除する対応を含め、十分な施策が図られるでしょうか
４．戸籍事務にマイナンバー制度を導入する問題点	１．住民票と戸籍 マイナンバーと戸籍制度の紐付けは必要と考えるのか ２．検索を容易にすることの危険性 個人データの検索が容易に行えることのできる危険性について ３．個人情報の特殊性への配慮を 本市は市民の個人情報の漏洩防止とプライバシー保護の立場からこの制度は止めるべきだと、政府に対して主張すべきではないのか

傍聴者　配布資料

一般質問通告書

質問者氏名	天野　俊宏	所属会派名	新政クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
1.ゴミ減量化について	可燃ゴミの現状と、ふるさと向日市創生計画の平成31年度目標達成の要因や今後の更なる減量化に向けての取組みについて伺う
2.東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーについて	東京2020オリンピック・パラリンピック　フラッグツアーの展示、イベント開催について伺う
3.本市のシティプロモーションについて	1．本市のシティプロモーションの考え方、戦略的広報事業について伺う 2．本市のキャラクターとキャラクターを活用した取組等について伺う 3．鉄道のある街として向日町操車場のブランディングについて伺う

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 分割質問

質問者氏名	冨安輝雄	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．中小企業の設備投資を促す制度について	中小企業が新たに導入する設備にかかる固定資産税を自治体の判断で３年間、最大ゼロにできる特例措置を盛り込んだ「生産性向上特別措置法」が成立し、全国の地方議会で同法の施行を見据えた条例制定等の動きが広がっていることを踏まえ、本市の状況について質問する。 １.「生産性向上特別措置法」の成立を受けて、本市でも同法の規定により市が作成した計画に基づき行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税を３年間ゼロとすることを盛り込んだ向日市税条例の一部改正を今議会に上程されているが、固定資産をゼロにした場合に想定する企業数と固定資産税の額とその影響を伺う。 ２.「ものづくり・サービス補助金」「持続化補助金」「サポイン補助金」「ＩＴ導入補助金」それぞれの補助金についての本市内の申請状況はどうであったか。 また、本市として、市内の対象となる中小企業事業者に対して、この件についてどのように情報提供を行ったのか伺う。 ３.「生産性向上特別措置法」の成立を受けて、今後追加の申請受付があると思われるので、積極的に制度の活用推進を図るべきと考えるがいかがか。 また、市内の対象となる中小企業事業者に対して、このことをどのように情報提供していくのか伺う。

傍聴者　配布資料

２．児童生徒の安全対策について	近年全国で、登下校中の児童生徒が巻き込まれる事件・事故が発生しており、保護者をはじめ市民の不安感が高まっている。 本市の安全対策を一層進めていくべきと考え質問する。 １．平成２６年度に策定された通学路交通安全プログラムの実施状況について伺う。 ２．学校・ＰＴＡ・地域住民・見守りボランティアなど関係機関の連携状況について伺う。 ３．登下校時の警察によるパトロール強化は行われているのか。 ４.通学路の防犯カメラ設置の進捗状況について伺う。 ５.児童生徒が犯罪に巻き込まれないようにするため、自らが危険を予測し回避する能力を身につけるための安全教育はどのように行われているか。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	飛鳥井　佳子	所属会派名	会派に属さない議員

表題	質問事項（質問の要旨）
①向日市が日本国憲法を尊重し、積極的な平和都市間交流を進めることについて	安田市長は向日市が積極的に世界に向いて平和を発信するため、一番近いアジアの国々との友好親善等、どのような取り組みをお考えか？ 新市役所の各課のカウンターの表記には、日本語だけでなく、英語、中国語、ハングル文字等を表記してほしいが。
②危険な水路の暗渠化を進めることについて	寺戸中学校付近七ノ坪地内の歩道がとぎれている水路について、滋賀県甲賀市で小一の女児の死亡事故もあり、安全対策として暗渠化してほしいが。
③コミュニティリノベーションへ再度「空き家活用条例」について	他市のように、行政の支援で子育て支援の拠点や、市民発画で空き家のリフォームや、民泊等に活用してはどうか。
④放置竹林対策に向日市がリーダーシップを	「竹林を宝に変える」ため「日本農業遺産認定」をめざし、2訓地域や近隣市と協議し、問題解決に取り組んでほしいがどうか。
⑤緑と水辺のビオトープのある公園づくりを	向日市は市民一人当たりの公園面積がとても少なく、公園基金が3億円貯まっているので、ぜひ第3保育所跡地にできる公園や、市内各地に梅小路公園のような楽しい水辺のビオトープ公園を作ってほしいがどうか。
⑥「女性活躍推進センター」について	わずか3年でよくぞここまで！と、安田市政に感服します。 一点だけ要望として、車でこられる車イス利用者の駐車用スペースを用意してほしいがどうか。

⑦政党ポスター切裂き「ジャック犯」の取り締まりを。	昨年秋に、福島みずほ社民党副党首のポスターやぶり犯が逮捕されたが、どこの党のポスターを破っても犯罪で、寒夜に犯人を見つける努力をしてくれた方が肺炎で亡くなられ、先日追悼会をしたが、悲しみは消えない。この犯人(赤旗配達員)に詫び状とポスター代金の弁償をさせましたが、ナイフなどで切り裂く犯人はいまだ出没しており、女性の顔をくりぬいたり、首だけにして恐ろしく、防犯上も許してはならない。前回、少し広報に載せていただいたが、もう少し明確に、「政党ポスター破りにご注意!」という記事で、市民に犯人逮捕への協力を呼びかけてほしいがどうか。
⑧タミフルの投与を行わないことについて	Z訓医師会長さんに以前、手紙にて「不使用にしてほしい。」旨、お願いをしましたところ、「Z訓では使用しません。」とのお返事をいただいた。 ところが、厚労省は、5月16日、10代のインフルエンザ患者にタミフルの投与を再開する方針を決めた。 国内で2009年からの8年間で、異常行動は、約800件、過半数が突然走り出すとか、高いところから飛び降りるケースで、8割は熱が出てから、2日目までに起きている。 中学生が自宅の部屋から飛び出して転落死きしたこともあり、危険性があるが厚労省は、転落防止へ「見守り、施錠き」と言い、これはとんでもないことで、なんでそこまでタミフルを使いたいのか？人体実験にされてはたまらない。子ども達を薬害から守るため、これまで通りタミフルは不使用に！

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米重　健男	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１、高齢者家賃助成事業について	受給資格として、①家賃５万円未満の民間住宅②市内への 5 年以上の居住③70 歳以上の一人暮らし④前年度の市民税非課税者、となっている。 本市の市民税非課税人口は 15,998 人にのぼり、この中には、高齢者夫婦のみの世帯も少なからず入っていると考えられる。年金の削減や給付開始年齢の引き上げが行われる現状にあって、現役世代の世帯収入も大幅な向上が見られず、家族内での援助も期待できない状態が存在している。そのため、本制度の目的を果たすためには、受給資格の変更による対象世帯の拡大が必要であると考える。 １、一人暮らしの条件を改正し、高齢者夫婦のみ世帯も対象とすることについて ２、年齢制限を稼働年齢に合わせ、70 歳から６５歳に引き下げることにつて
２、市営住宅の増設について	市営住宅は、市民の安定した住居の確保及び福祉の向上を目的としており、民間の住宅価格変動の影響によらず、世帯の所得にあわせた家賃設定により市民に安定的な住宅供給を可能とするものである。 また､競争圧力により民間住宅の建て替え促進を図り、現行の建築基準法の要件を満たさない古い物件について、より安全で災害に強い低エネルギー消費の住宅への更新を促進し、省エネ化や災害に強い街づくりの推進が期待できるものである。 １、市営住宅を増設することについて ２、民間住宅の借り上げ、もしくは家賃補助等により、市営住宅と同程度の家賃の住宅確保を図ることについて

傍聴者　配布資料

３、雨天に親子で体を動かして遊べる屋内施設・スペースの設置について	本市においては、天候に関わらず屋内施設は、民営の施設で３ヵ所あるが、いずれも、一般的な家庭内での室内遊び等を想定したものであり走り回る等の体を動かして遊べる構造となっていない。 幼児期においては保護者が常時、行動を共にする必要性を考慮すれば、親と子どもが一緒に使える事が重要である。 本市において、こうした施設の必要性は幼児・児童数の増加も合わせ喫緊の課題であると考える。 １、施設開設に向けた市民を含む検討委員等の設置について ２、新市役所、市民会館にスペースを確保することについて
４、私道・空き家等個人の所有物件においての公共空間における防災・安全確保のための施策について	本市の側溝は私道に設置されたものも多く、所有者の財政事情等から整備の進まない箇所も多く、災害に強い街づくりの観点から整備の促進を図る必要であると考える。 本市の空き家 388 軒の内約 10 軒が倒壊の危険があるとの調査結果であった。今後、台風、地震などの災害発生時に備え、これらの倒壊の危険のある空き家についても通学路等に隣接している場合等は、速やかに安全対策を講じる必要があると考える。 １、私道改修や側溝整備を進めることについて ２、空き家等の安全対策の今後の方針について
５、ＪＲ向日町駅東口及び森本東部地区開発について	ＪＲ向日町駅東口開設及び森本東部地区開発について前回議会に引き続き問うものである。 １、ＪＲ向日町駅東口開設及び森本東部地区開発の現在の進捗状況について ２、ＪＲ向日町駅東口開設の概算事業費について
６、寺戸森本幹線 1 号の荒川医院西側交差点への信号機設置について	寺戸森本幹線１号の拡幅改良による交通事情の変化に伴い、荒川医院西側交差点では交通事故が増加していた。修理式・瓜生交差点の供用が開始され、利便性の向上に伴い寺戸森本幹線１号への通過車両の流入による、交通量の増加、車両速度の高速化による事故発生の懸念が浮上している。将来的な交通量増加を見越し歩行者の安全確保及び事故防止の為に信号機設置を京都府に要望していただきたいと考える。 １、交通量の調査を行うことについて ２、信号機の設置を京都府に要望することについて

傍聴者　配布資料

一般質問通告書

No.1

質問者氏名	長尾美矢子	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．これからの国民健康保険について	①これまで取り組まれた特定健康診査や糖尿病性腎症重症化予防についての状況と効果をお尋ねする。 ②連絡協議会に健康づくりに意欲のある市民参加についてのご見解をお尋ねする。 ③本市の健康ポイント制度の結果と成果、今年度の予定、賞品についてお尋ねする。
２．骨髄移植などで抗体を失った子供へのワクチン助成について	① 本市で造血幹細胞移植を受けたお子さんの状況について ② 本市の骨髄移植などで抗体を失った子供へのワクチン助成についてご見解をお尋ねする。
３．聴覚障がい児の支援について	① 新生児聴力検査の支援について ② 人工内耳の支援について、
４、イエローチョーク作戦（犬のフン害対策）について	① 本市の犬のフン害の状況と現状の対策についてお尋ねする。 ② イエローチョーク作戦についてのご見解をお尋ねする。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
1、核兵器廃絶と憲法９条を守ることについて	①４月２７日「完全な非核化を通じて、核のない朝鮮半島の実現」など韓国大統領と北朝鮮労働党委員長が会談し、「板門店宣言」に署名。６月１２日の米朝会談開催は流動的だが、核兵器の廃絶へ努力しておられる市長として、朝鮮半島非核化についての見解は。 ②６月２３日原水爆禁止平和大行進の「向日市役所前出発式」が午前１０時２０分から行われる。市長として激励のご挨拶を。 ③５月３日の「京都新聞社説」は、「憲法記念日に改正の必然性乏しくなった」との見出しで、自民党が年内発議・２０２０年改正憲法施行を目指していることに、賛成３６％、反対６２％である。また、９条改憲反対３０００万国会請願署名はすでに全国で１３５０万筆が寄せられている。「核兵器廃絶と９条守れ」は深くむすびついている。市長の見解は。
2、コミバス１２月運行開始にむけた課題について	①コミバス運行についての「パブリックコメントに市民のみなさまのご意見を」とバスの会がニュースを配布し、運賃値下げなど６点の提案をした。市長の見解は。 ②３月の「パブリックコメント」の結果は(1)「バス運行は両回りで」が６１％。(2)「運賃が高い」が７７％。(3)「鉄道駅にバス停を」が６０％であり市民の声が生かされていないのではないか。 ③京都新聞洛西版がコミバスについて報道。委託業者の決定へ。運行バスのタイプ。運賃。今年１２月から運行。などが確認された。今後の課題は。 ④向日市としての免許自主返納対策とともに、京都新聞に報道されたような、返納だけでない市の対策を

傍聴者　配布資料

一般質問通告書

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党

表題	質問事項（質問の要旨）
3、府営水道問題について、新知事への働きかけについて	①向日市の水道料金は高いのに、市長答弁は『高くない』と言われていることについて、向日市水道ビジョンで、府内で３番目に高いとはっきり書かれており、速やかに値下げすべきではないか。 ②向日市の水道料金が高いのは、府営水道に原因があり、西脇知事に対し、府営水道料金の値下げと府営水道の規模縮小（ダウンサイジング）を給水されている府内の７市３町がそろって要望を。 ③京都市水道局は、４月から水道水と地下水を使っている企業に対し「負担金制度実施」をはじめた。向日市内の地下水汲み上げ企業に対し「汲み上げ協力金」の徴収について検討を。
4、地域の問題に関連して	①下校時の安全対策について◆交通指導員の増員を ②公園の管理について◆花いっぱいの運動を ③ＪＲ向日町駅の開発について ◆東口駅ビルについて、４地権者の合意は。 ◆日本電産（株）と農家の皆さんの合意は。 ◆市街地再開発事業の主体となる企業名は。 ◆概算事業費はいつ明らかにされるのか。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	常盤　ゆかり	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．中学校卒業まで医療費無料化制度の拡充を	現在市の制度は、京都府と同じく小学校卒業まで一医療機関の窓口２００円の負担、中学校卒業まで月３０００円を超えた分の償還払いとなっている。京都府内の２０自治体では、中学または高校卒業まで医療費無料にするなど子育て支援が広がっている。 １，向日市でも中学校卒業まで窓口負担をなくし、通院も無料にするなど、市として大きく進んだ制度拡充を求めます。 ２，市長は国に対しては全国市長会に提出する要望として「国の責任において、乳幼児・子ども医療費及びひとり親家庭医療費について無料化を含む助成制度の創設と対象年齢の拡大」とされている。京都府に対しても制度の拡充を要望していただきたいがいかがか。
２，留守家庭児童会の諸課題と充実について	１，築後４３年が経過した第１留守家庭児童会施設の耐震化工事は、なぜされていなかったのか。その理由と今後の耐震化計画。築後３８年の第６留守家庭児童会とその他の施設改修計画について聞く。 ２，児童数の多い第２留守家庭児童会は大規模対策として学校施設３階の多目的室を使用。第４留守家庭児童会では小体育館（卓球場）を使うなど学校施設を転用されているが、今後どうするのか聞く。 ３，今年も夏季入会児童の申し込みを開始されるが、これまでの課題と今年度の対策について聞く。 ４，正規指導員の雇用計画。またＨ２９年度の「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」の交付金はどのように使われているか具体的に教えていただきたい。 ５，厚労省からの事務連絡文書「放課後児童クラブ運営指針解説書」は放課後児童育成事業にかかわる全ての人々に日常的に活用されることとされている。研修などでどのように活用されているか。各児童会指導員（アルバイト含む）に徹底されているか。

	６，指導員と保護者との連携について、保護者会との懇談会は開催されているか。また、指導員・保護者（保護者会）・担当課との懇談はされていますか。
３，適応指導教室の開所日の拡大と支援充実について	１，不登校児童生徒のための学習支援の場である適応指導教室は、大切な居場所となっている。しかし現在は水木金の週３日、午前９時半から１２時の開所であるため使用が限定されている。前回の議会で「通室生の主体性の育成や人間関係の改善等を図ることにより、早期に学校への復帰が出来るよう支援」と答弁されているが、そうであれば平日学校の開業日と同様の曜日、時間とすることではないか。 ２，適応指導教室へ児童生徒が通っている保護者から出された要望について、回答はされたかどうか。また要望に対して改善された点について教えていただきたい。

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	丹野直次	所属会派名	日本共産党議員団

表　題	質問事項（質問の要旨）
１　格差と貧困の連鎖を断ち切るため、京都府への要望等について	❶,今回の知事選挙の結果についてどのように認識しておられるか。 ❷京都府内公立小中学校で給食補助金半額には４０億円です。制度を制定するよう府に働きかけて頂きたい。 ❸６５歳以上の医療費１割に戻すには約９億円で出来ることが明らかになりました。制度の復活と拡充を府に求めて頂きたい。 ❹京都府と京都市による「ブラックバイト対策協議会」の発足につながって学生のアルバイト実態調査と結果の公表、「返済不用の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求めてきました。向日市の施策に生かせて頂きたいが如何でしょうか。市長の見解を伺います。 ❺国の政策とも係っている課題ですが、府に対して、時給１５００円を実施できるよう働きかけて頂きたい。市が直接雇用している労働者に適応できるよう出来ませんか。 ❻府内在住の被災者４５８人の支援継続を強く要望するべき。京都の未来に責任を持つため、今こそ原発ゼロを国や府に求めたいが、市長として大飯原発再稼働に反対することを府知事に求めて頂きたい。 ❼市道に関連して 寺戸区事務所前は拡幅され、現況幅員６．３㍍から直線部分は１５㍍、交差点部分は１６㍍へ拡幅され、右折レーンも設置される。 渋滞解消が期待されている。障がい者や老人にもわかりやすく対応した音声付きなど信号機設置を要望する。 同じく 通称マルコー交差点改良、福祉会館前交差点間はじめ、残りの箇所部分についてと京都府が予算を計上した本年度の工事予定箇所を質問します。 又、同じく府道西京高槻線の事業箇所となっている物集女工区についての工事進捗を伺います。 以上７点を京都府政に事項を要望すること。

	関連して、向日市道について質問します。 昨年第２回定例会でも質問で取り上げましたが　２０８７号と２０５０号線の接点部分(阪急そば店の付近）は歩車道の確保のため拡幅が必要です。阪急側との調整も必要になるかと思いますが、どのような整備を考えているのか伺います。 併せて、市が土地購入をして１年経過したが旧飲食店跡の利用について伺います。 　又、カドヤさん前の歩道の凸凹で歩行者が転倒しています。併せて、路面復旧を強く要望します。
２　ふるさと向日市創生計画改訂とまちづくりの課題について	❶創生計画全体の進捗状況と評価等について質問します。 　計画の改訂版では、完了が 4，達成が７、そして今回見直しは 34 項目となっています。最大の効果と評価は何か、 今後の完了と達成、及び財政見通しについて伺います。 ❷これまでの目標を達成した事から一般家庭系ごみの有料化はしないことについて伺います。 　次に事業系ごみは近年のマンション住宅の増加によって増加してと予想されていますが、現在マンション住宅は何軒ありますか。そこで収集され事業系ごみとして排出を抑制する方針を出されている具体的な取り組みを伺います。 ❸ 住民票や印鑑証明などのコンビニ交付は「しばらくの間は延期」となると通知連絡を受けていますが、あれから１年経過してきましたが、いつまで延期になるのか。その対策等を伺います。 ❹本年度から始まった市庁舎本館と市民会館建て替え事業分だけで現在約５０億円が想定され、完成時には、更に１０数億円以上見込まれています。以上の事から市民に対して計画段階から、財政サイドからの収支見込みはどうなっていくのかが明らかにされていない。今後の行財政運営への影響やその中で市民負担が明らかにされていません。議会にはいつ報告されるか。そうした今後の予定を伺います。 　❺今回計画の「改訂」実施にあたり、市民から意見を求めるようでありますが、市が行うパブリックコメントの予定と内容について伺います。